

# 上島町消防だより

## 上島町で大規模災害が発生したら…

その時あなたを誰が助けてくれるのか



昨年の世相漢字は、「災」でした。これは、昨年12月初旬に「今年の漢字」として全国公募がおこなわれ、その結果1位となり決定されたものです。他に20位までの中には、「震・風・嵐・揺・変・地」など災害を連想する文字が多く入っています。これを見ると、国民全体が、昨年を災害の年としてイメージしていることがわかります。

昨年は、台風による集中豪雨により、各地に甚大な被害が発生し、愛媛県内でも大きな打撃を受け、尊い命が奪われました。

また、10月23日には新潟県中越地震が発生し、死者39人、負傷者2千7百人に上りました。

海外では、12月26日発生のスマトラ島沖地震による津波被害により、インド洋周辺各国の死者の数が16万人を超えことに驚きと強い悲しみを

いだかれたことと思います。このような大規模災害が発生した場合、地域行政の対応には限界があります。それではこのような時、どのような機関が活動し、皆さんを助けてくれるのかご紹介します。

### ◆緊急消防援助隊

国内における大規模災害の発生時に、消防庁長官の指示により被災地に派遣される消防組織です。市町村消防を県単位でとりまとめ構成されており、消火、救助、救急、捜索などの消防活動をを行います。



### ◆消防・防災ヘリコプター

県や、主に政令指定都市が保有している消防・防災ヘリが、全国で69機活躍しています。市



防災ヘリエひめ21

町村長又は消防長の要請により出動し、火災防衛、救助、救急搬送などの活動を行います。

### ◆自衛隊



都道府県知事の要請により、災害派遣され、要請を待つ時間がないときは、消防庁長官が派遣することができ、救助、捜索、水防、防疫、給水、物資搬送などを行います。

### ◆災害ボランティア

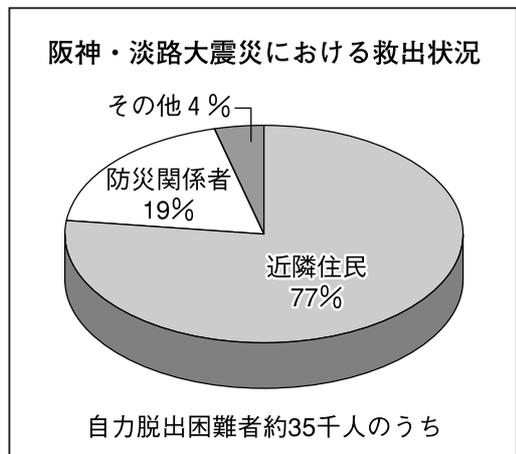
災害が発生した市町村が窓口となり、ボランティア活動にたずさわってくれる人を各地域に派遣します。特殊な活動を独自に行うボランティアグループも活躍しています。

### ◆自主防災組織

自治会や町内会を単位とした限られた地域ごとの自発的な防災組織です。公共団体と家庭の隙間を埋めて共に助け合い、災害を乗



り越えていくための組織として、全国的に組織作りが進んでいます。



紹介した他にも、様々な組織が大規模災害では活躍しています。皆さんが一番注目していただきたい

です。上島町でも自主防災組織の整備を進め、大規模災害に備えておく必要があります。本来は自発的に組織作りが行われるべきですが、新たな組織作りは労力を要し難しいでしょう。

消防署でも、どのような組織作りが上島町の皆さんに適しているか研究を行い、組織作りの推進を図る必要があると考えています。少し時間が掛かりますが、時期が来ましたら皆さんにもご協力をお願いすることとなるでしょう。